

路線バス（乗合バス）の上限運賃改定の申請について

ちばレインボーバス株式会社（本社：千葉県印西市、社長：檜山 雅紀）は2023年 3月22日、国土交通省関東運輸局に乗合バス運賃の上限運賃改定認可申請を行いました。

申請理由および申請概要等は次のとおりです。お客様にはご負担をおかけしますが、どうぞご理解をお願い申し上げます。

1. 申請理由

弊社は1998年 6月 1日の営業開始以来（※）、25年間、安全運行を最優先させつつ、路線ネットワークの拡大や旅客サービスの向上を図って参りました。しかしながら、この間、少子高齢化による移動人口の減少や、マイカーをはじめとする他交通機関との競合等、運送収入の確保が極めて困難な環境が続きました。さらに近年では、コロナ禍の影響で移動の自粛やテレワークの普及等により、輸送需要が更に低迷したため、収入面において、大変厳しい事業運営となっております。

他方、バス運転士を中心とする人件費や燃料費は増加傾向であり、また、何よりも大切な安全対策に伴う設備拡充等をはじめ、定期的な車両代替・利便向上策・環境対策等のコストも同様に増加傾向となっております。収入面の苦境と併せて事業経営を圧迫してきております。

しかしながら、このような事業環境であっても、公共交通としての弊社バス事業を、今後も安全・安定的に継続していく必要があり、そのための施策の一つとして、今般、上限運賃の変更を申請いたしました。

弊社としては、引き続き経営努力に努めて参る所存ですので、どうぞ、ご理解をお願い申し上げます。

※2014年・2019年の消費税転嫁改定を除きます。

2. 申請概要

- (1) 申請日 2023年 3月22日
(2) 運賃改定実施予定日 2023年 7月 1日（予定）
(3) 申請対象路線 弊社全路線（協議路線・コミュニティバスを除く）
(4) 上限運賃の平均改定率 19.6%

※尚、実施運賃に関しては殆どの区間で、上限運賃より低額な実施運賃といたします。

実際の平均改定率は1割程度を予定しております。

(5) 現行・申請運賃比較表

	現行運賃		申請上限運賃(※1)		実施運賃(予定)(※2)	
	現金	IC	現金	IC	現金	IC
初乗り運賃	170円	168円	210円	210円	190円	190円
同 定期券 (通勤1ヶ月)	7,650円		9,450円		8,550円	

※1. 申請（上限）運賃は、事業の経営に必要な原価に応じて算出される、バス事業者が收受してもよいとされる運賃の上限額です。

※2. 実施運賃は、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から收受する運賃額です。

(6) 主要区間の運賃

	片道運賃				定期券(通勤1ヶ月)	
	現行運賃		実施運賃(予定)		現行	実施予定
	現金	I C	現金	I C		
千葉NT中央駅～高花団地入口	190円	189円	210円	210円	8,550円	9,450円
五香駅～しいの木台	190円	189円	220円	220円	8,550円	9,900円
鎌ヶ谷大仏駅～八木ヶ谷	220円	220円	240円	240円	9,900円	10,800円
新鎌ヶ谷駅～西白井5	270円	263円	290円	290円	12,150円	13,050円

3. 弊社申請路線の収支状況及び輸送人員

		輸送人員	収支状況
2021年度(申請実績年度)		2,066千人	▲ 37,355千円
2023年度 (申請推定年度)	運賃改定前	2,303千人	▲ 134,987千円
	運賃改定後(※3)	2,257千人	▲ 45,329千円

※3. 2023年度運賃改定後の輸送人員、収支状況は申請上限運賃での推計値です。
尚、新型コロナウイルス感染症の影響を含んでおります。

4. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

弊社ではこれまでも不採算路線の見直しによる事業運営の合理化を図ると共に、車両代替期間延長による償却費の縮減やアイドリングストップによる燃料費の節約、あるいは人件費の切り下げ等のコスト削減に努めて参りました。

他方、コロナ禍においてもマイクロツーリズム需要の積極的な取り込みを図るべく、地域と連携し、バスラッピングや各種イベントによる誘客に努めて参りました。

今後も上記施策を更に積極的かつ機動的に実施しつつ、コロナ禍による生活様式の変化に対応した運行ダイヤの見直し、バス車両の最適化による輸送効率の向上、DX(デジタルトランスフォーメーション)による業務の効率化等にも努めて参ります。

●弊社が主催した観光イベントのチラシ



5. 安全対策への取り組み

弊社では、経営合理化を推進しつつも、バス事業の最大の使命である安全輸送の為の施策に影響が出ないよう、細心の注意を払っており、それについては今後も継続して参ります。

具体的には、従来も取り組んでおりました乗務員安全教育やバスジャック対策訓練などのソフト面の施策を拡充させます。また、弊社は京成電鉄グループの企業であります。安全に関する情報の共有や、教育施設・資料の共同使用等、グループメリット最大限に活かして参ります。ハード面でも、ドライブレコーダーの新型機器への代替、ドライバーの異常対応システム(EDSS)搭載バス(※4)の導入など最新技術も積極的に取り入れつつ、安全対策には引き続き積極的に投資を進めて努めて参ります。

また、社会の高齢化等に伴い、お客様の車内事故も多く発生する傾向にあります。運転士に対して、車内

事故防止に係る安全教育を引き続き進めていく一方で、お客様に対して、車内事故防止への啓発に努めて参ります。

- ※4. 走行中の運転士に異常が発生した際、運転席もしくは車内の非常ブレーキスイッチを押すことで制動を開始し、速度を段階的に低下させて停止します。

●EDSS（一例）



6. サービス向上への取り組み

弊社では、利便向上策として、65歳以上の方対象の高齢者向けフリー定期券や、特定の区間における特殊通学定期券など、割引率の高い商品の発売、全国相互利用可能な交通系ICカードの導入、さらには土休日における1日フリー乗車券の導入など、サービス向上に努めて参りました。

今後も、ノンステップバスの更なる導入、液晶パネル表示運賃表示機などの新型機器への代替、見やすい新型行先表示器の導入など、引き続きサービス改善に努めて参ります。更に、お客様のニーズを的確に捉えるべく、新路線の開設やICTを活用して、新たなサービスメニューの導入なども検討して参ります。

●高齢者向けフリー定期券（ゴールドパス・ダイヤモンドパス）の案内

パス名	年間	半年
ゴールドパス	¥31,500	¥16,800
ゴールド65	¥62,900	-
ダイヤモンドパス	¥41,900	¥23,000
ダイヤモンド65	¥73,400	-

7社: 京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス

14社: 京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス、京浜東北バス

●液晶パネル表示運賃表示機



7. 今後の社会的課題への対応

今後の社会的課題である大気汚染物質や温室効果ガスの削減などに、バス事業も正面から取り組む必要があります。

弊社では電気バスなどの新技術導入の検討・投資を積極的に行い、これらの社会的課題への対応に取り組んで参ります。

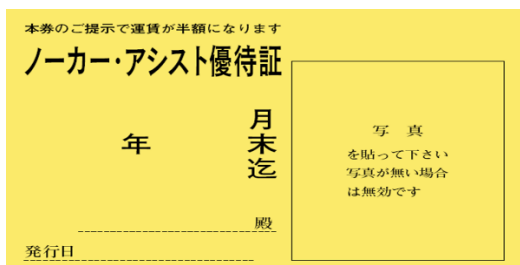
その一方で、全国的にバス運転士の不足による影響が顕著となっております。これに対して、適正な待遇への見直し、長時間労働の改善等、バス運行を持続的に維持出来るための労働環境の整備に引き続き努めて参ります。

また高齢者ドライバーによる事故が社会問題となっており、マイカーに代わる交通手段の確保が課題とな

っております。

弊社では従来より、免許返納者に対し、運賃が半額となる優待証（ノーカーアシスト優待証）を発売し、免許返納者がより低廉に公共交通をご利用頂ける取組みに努めております。

●ノーカーアシスト優待証



お問い合わせ連絡先

ちばレインボーバス株式会社

営業部

TEL：0476-47-3610